

第6回日野市指定管理者候補者選定委員会議事要点録

日時	平成23年10月13日（木）午後1時30分～午後5時10分
場所	市役所4階 庁議室
出席者	坪島委員長、鈴木委員、菊池委員、岡村委員 荻原企画部長（副委員長）、栗原総務部長
議題	日野市東部会館、日野市立万願寺交流センター、日野市立多摩平交流センターの応募事業者によるプレゼンテーション 委員長より開会のあいさつ 1. 本日の流れ及び審査手順の説明 2. 審査1（日野市東部会館：株式会社 日野市企業公社） 3. 審査2（日野市立万願寺交流センター：NPO 法人 日野子育てパートナーの会） 4. 審査3（日野市立多摩平交流センター：NPO 法人 市民サポートセンター日野） 5. その他
議題1	●委員長より開会のあいさつ 委員長よりあいさつ ●本日の流れの説明・審査手順の説明 事務局（企画調整課長）より説明 日野市東部会館、日野市立万願寺交流センター、日野市立多摩平交流センターの応募者のプレゼンテーション ・日野市東部会館の応募者1社（非公募） ・日野市立万願寺交流センターの応募者1社（非公募） ・日野市立多摩平交流センターの応募者1社（非公募） ・担当課より施設の概要、採点表の説明10分 ・事業者による説明20分 ・質疑10分 ・採点10分
議題2	●審査1（東部会館：株式会社 日野市企業公社） ●地域協働課長より説明（施設概要説明、採点表の説明） ＝主な質疑＝ （質問）事業提案書にある施設の前年度の利用率5%アップとあり、3年間でみていくとあったが、どこを基準にしているのか。

	(回答) プールと貸部屋と合わせて利用者数が平成 22 年度を基本に 3 年間で 5 %アップしてほしいと考えている。 (質問) 募集要項にある人件費についての解釈について (回答) 最初の人件費は施設にいる人の人件費で、括弧の人件費は本社で東部会館の事務を行う人件費で間接費に含むという意味です。 (質問) プールの委託先はどこが決めるのか。 (回答) 指定管理者が決めます。 (質問) 指定管理者が利用料を減免した場合は、市で指定管理者に補填するのか。 (回答) 補填はしない。 (意見) 集会室 1 は、地元開放用としているのであれば、利用率に入れるのはどうなのか。別枠にして外さないと指定管理者が気の毒だ。 その旨を募集要項上明記すべきだ。 (回答) ご意見を参考にして実行したい。 (質問) 保険についてはどうなっているのか。 (回答) 損害賠償保険と施設総合保険は市で包括的に加入している。 東部会館の収支計画に計上している保険料は、プール運営に係る保険と利用料金制になることによる現金に係る動産損害保険です。 多摩平交流センターで計上している保険は NPO 保険で受付の人たちの分です。 ●応募事業者による事業計画書に基づくプレゼンテーション ＝主な質疑＝ (質問) 事業者が、最近東部会館に行ったのはいつか。 (回答) 週 2 回、現場に行っている。 (質問) そのときに和室に入ったか。 9 月 13 日に和室に入ったが、まず驚いたのはカビの臭いだった。 換気はどうなっているのか。窓を開けるなどの対応をなぜ行わないのか。 (回答) 少し心配りが不足していた。早速、現場を確認し対応したい。 (質問) トラブル防止を教材としてどう生かしているのかが提案書から見えてこないが、どう対応していくのか。 (回答) 東部会館に限らず、すべての施設で苦情にすぐに対応し、同じ過ちを起さないよう社員に指導している。社内研修のときに実際におきた事例を題材としている。 (意見) 受付の対応も最近よくなってきた。和室については使わないから閉めっぱなしということでなく、天気の良い日は窓を開ければ済むことだ。
--	---

議題 3	プールの運営は危険を伴うので、安易に再委託すると不安である。夜の監視員が 3 人になっている。危機意識が抜けて事故につながるこれがこわい。指定管理者の責任でもあり、プール運営には手厚く対応してほしい。 (意見) 施設の老朽化の対応について市と相談して進めてほしい。 ●審査 3 (日野市立万願寺交流センター:NPO 法人 日野子育てパートナーの会) ●地域協働課長より説明 (施設の概要、採点表の説明) =主な質疑= (質問) 同じ交流センターでもそれぞれ特徴もあり、NPO の熱意はよくわかるが、夜間の利用率や地域との交流など交流センターとしての目的が少し欠けていると思うが。担当課としてここについては子育てひろばが特徴であるのでそれでよしとしているのであれば、これ以上議論はしない。 (回答) 子育てひろば事業については、これでいいと考えている。交流センターとしての利用促進については、指定管理者に話しをしており、最近音楽活動の団体の利用が増えてきている。今後はリピーターになるようにしていき、将来的にはミニライブを行ったらどうかとも話しをしている。 (質問) 地域特有の土着の文化、高齢者を取り込んで児童館が行っているような異世代交流ができないか。 近くに、子ども家庭支援センター、東部会館や地区センターもあり、地元の人は新井地区センター使えばよく、ここは子育て専用の施設として捉えてもよいかなと思う。 (回答) 夜間の利用については課題と捉えている。 ●応募事業者により事業計画書に基づく、追加資料によるプレゼンテーション (パワーポイント) =主な質疑= (意見) NPO の熱意も高く評価も高い。子育てひろばとしての運営は子ども部であり、施設管理は地域協働課であり連携していくことも大変だと思うが、夜間の利用率が低い。地域の利用は近くの新井地区センターもある。あえて、異世代の交流事業を行ったらどうか。また地域の人を取り込んだ運営委員会を立ち上げて、子育て OB 世代が気軽に交流できるようにしたらもっと交流センターとして役割が果たせるのではないか。 (意見) 委員から要望のあった異世代交流も取り組んでいきたい。
-------------	---

議題 4	(質問) ボランティアを受け入れているか。 (回答) 養成講座を受けた人を子育てひろばのスタッフとしている。管理に携わる人については管理交流会の中でいろいろな研修を行っている。 そこは、利用者にとって不快にならないような配慮が必要だと考えている。 (質問) あやとりとかお手玉を教えてもらうとか昔話をしてもらうとかのボランティアを活用した方がよい。 (回答) 近くのお年寄りが活躍できる場を考えていきたい。 (質問) アンケートの結果は事業にどのように反映されているのか。 (回答) 万願寺交流センターは、万願寺中央公園の中にあるため、夜などは防犯の心配が多かったので、近くにできた駐在所にお願いして利用者を対象にした防犯講習会を企画した。 (質問) 市の指定管理を受けて3年間継続していくためには、組織の体力が必要となってくるが、ころころとスタッフが変わってしまうと困るがその点はどうか。 (回答) NPO の理事はほとんどが指定管理制度導入時から関わっている。 NPO の理事・職員が指定管理の仕事をやりがいをもって取り組んでいる。 (意見) 最近 NPO が消滅していく例が多い。その時代のニーズが廃れるとダメになってしまうこともあるので、事業として裾野を広げておいた方がいい。 ●審査3 (日野市立多摩平交流センター:NPO 法人 市民サポートセンター日野) ●地域協働課長より説明 (施設の概要、採点表の説明) =主な質疑= (質問) 収支計画書をみると、調理室の利用率が低い原因となっている備品が少ないことを改善していくための予算として、指定管理者が行うものなのか、それとも別なのか。電話料も少額だが建物全体をこれで賄うことができるのか。 (回答) 備品については、市が予算措置し準備するものです、また電話料は建物全体の管理を男女平等課が行っており、電話料は1階の受付にある電話代のみです。それ以外の電話代についてはそれぞれの施設で支払っている。 (質問) 指定管理料は、受付スタッフの経費ということですね。修繕はどうなっているのか。 (回答) 交流センター各室内の修繕です。10万以上の修繕は募集要項に記載の通り市で行います。調理室の食器棚については、市で平成24年度に向
-------------	---

	けて予算要求をしている。包丁のような細かい消耗品は指定管理料でお願いしている。 (意見) 採点にあたっては、減点方式で行う。行っているソフトについては、心のバリアフリーと提案しておりとても良いことである。なかなか減点できない。減点すべき項目が見つからない。 NPO の歴史もあり、しっかりしている。 (意見) 調理室の利用にあたって、児童館の備品等を借りている。 子ども部のものでなく、市民全体の税金で成り立っているものだ。 児童館側の調理室も併せて使いたい。市の各部局での縦割りが原因だ。 (回答) この件は市の課題とします。 (質問) 受付の人の対応はとても良いが、管理の人の対応が悪い。 (回答) 受付は指定管理者で行っているか、管理は男女平等課でシルバー人材センターに委託して行っている。縦割りと言われてしまうかもしれないが、受付とはセットで仕事をしていくものなので、絶えず男女平等課と打ち合わせを行いながら、良い方向に改善されるように努めている。 (意見) シルバー人材センターには、窓口に適した人を配置するよう要望した方が良い。 ●応募事業者により事業計画書に基づく、追加資料によるプレゼンテーション (パワーポイント) =主な質疑= (質問) 調理室の備品が少なく使いづらい。そのため利用率が悪いのではないか。 (回答) 食器棚については、市で予算措置をお願いしている。道具については、指定管理料のなかで、修繕の仕方を工夫するなどして経費削減した分で購入していきたい。 (質問) 窓際に椅子があり、よく子どもたちが伏して寝ているのが気になる。 声をかけたらどうか。 (回答) 共有部分であり、施設全体を管理している男女平等課と相談していく。 (質問) 今夏に使ったとき節電のため冷房の設定温度が高いこともあって、部屋がカビ臭かったが。 (回答) 施設そのものがカーペットの床となっているため、対応に苦慮している。 年に一回クリーニングを行っている。 (意見) 運営のなかで、使用者の目線、利用者の目線、管理者の目線がよくマッチしており自主事業などのソフトの部分がすばらしい。
--	---

議題 5	●その他 事務局（企画調整課長）より説明 ・採点表について 今回の採点集計表は次回に配布する。 前回の採点表の集計表（福祉センター（2施設一括）、日野市立つばさ、日野市立やまばと、日野市立はくちょう、日野市立希望の家）を事務局から配布した。 ・日程について 次回10月18日（火）13：00～ 庁議室 ～第6回日野市指定管理者候補者選定委員会終了～
------	--